

# エコアクション21 環境経営レポート

(活動期間) 2023年10月 ～ 2024年9月

**有限会社 池田鋼業**

作成日: 2024年12月13日

改訂日: 2025年7月12日

# 【 目 次 】

表 紙	1
目 次	2
1. 環境経営方針	3
2. 事業概要	
1) 事業者名及び代表者名	4
2) 所在地	4
3) 環境管理責任者	4
4) 連絡担当者	4
5) 事業活動	4
6) 会社沿革	4
7) 事業規模	4
8) 認証・登録対象組織・活動	4
9) 組織図	5
10) 許可の内容	6～7
11) 施設等の状況	8
運搬車両	8
中間処理設備	8
台貫設備	
敷地面積	8
処理実績	8
処理料金	8
12) 廃棄物処理フローチャート	9
3. 環境経営目標及びその実績	10
4. 環境経営計画の内容と取組結果の評価及び今後の取組	11
5. 環境関連法規等の順守状況の確認 及び評価の結果並びに違反訴訟等の有無	12
6. 代表者による全体の評価と見直しの結果	12

# 環境経営方針

## 環境経営方針

### 【使命感】

池田鋼業は産業廃棄物処理業・金属屑取扱い業及び一般貨物自動車運送を業務としています。「循環型社会構築の第一線を担う」をモットーにして社会に貢献し、社員が誇りと満足を得る企業となります。

### 【行動方針】

1. 当社の事業活動において、廃棄物処理業への取り組みを最重要課題として認識し、自ら責任を持ち、全社一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取り組み環境負荷を継続的に削減していきます。
2. 事業活動において、環境関連法規とその他要求事項を遵守します。
3. 自ら環境配慮への取組方針を定め、それを実行し、評価し、改善し、事業活動の中に環境配慮を取り込んでいきます。
4. 重点活動テーマを下記の通り設定し、環境改善への効果的な取り組みをします。
  - ① 収集運搬車や貨物自動車の燃料使用量を削減するために、アイドリングストップなどのエコドライブに努める。
  - ② 作業場や事務所から発生するごみは分別の徹底化により削減する。
  - ③ 作業場や事務所で使用する水は雨水利用などにより節水する。
  - ④ 作業場や事務所で使用する電気を減らす。
  - ⑤ 事務用品やサービスの調達にあたっては、環境の負荷が少ないものを選択する「グリーン購入」を推進する。
5. 環境方針について、社内教育および意識啓発の掲示物などにより、全従業員の理解を深めるとともに、活動意欲の向上を図ります。

—この環境方針は、社内外に公表します—

2005年12月26日制定  
2013年 12月1日改定

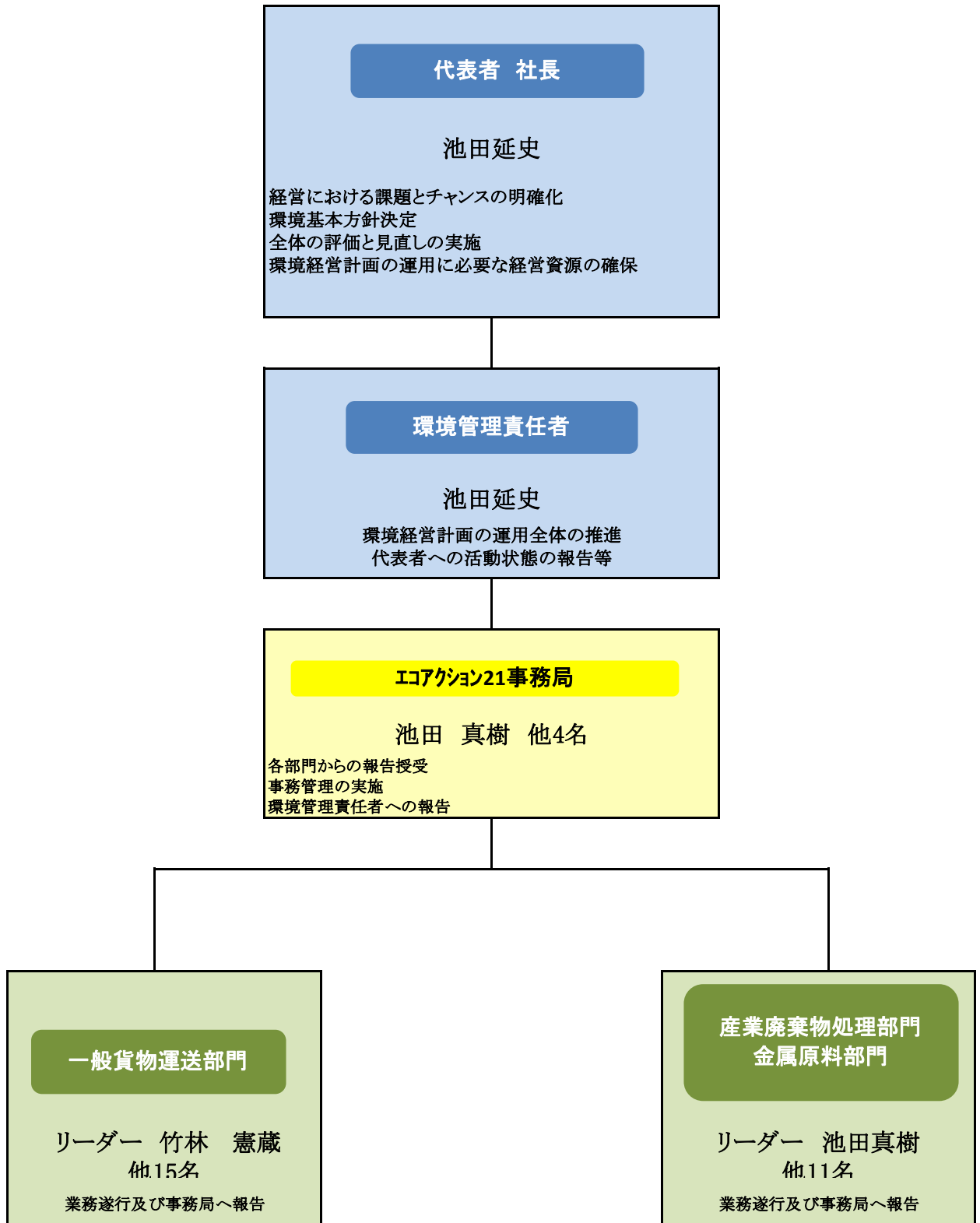
有限会社 池田鋼業  
代表取締役社長 池田延史

## 2. 事業概要

- 1) 事業所名 有限会社池田鋼業  
代表者氏名 代表取締役 池田延史
  
- 2) 所在地 本社・工場 千葉県八千代市下市場2-19-27  
米本作業所 千葉県八千代市米本1127-4
  
- 3) 環境管理責任者 代表取締役 池田 延史
  
- 4) 連絡担当者 取締役 池田 真樹  
T E L 047-489-5378  
F A X 047-488-6888  
E - m a i l [ikedakougyou21927@woody.ocn.ne.jp](mailto:ikedakougyou21927@woody.ocn.ne.jp)
  
- 5) 事業活動  
産業廃棄物処理業及び金属くず取扱業  
資源回収委託業務及び運送業
  
- 6) 会社沿革 1968年3月 個人企業池田商店として開業  
1990年11月 有限会社池田鋼業として社名変更  
2006年9月 エコアクション21認証  
2013年11月 産業廃棄物処分業(中間処理)許可
  
- 7) 事業規模 事業年度 10月～9月  
資本金 1,200万円  
売上高 63,450万円  
従業員数 30名
  
- 8) 認証・登録対象組織・活動  
認証・登録番号：0001037  
認証・登録年月日：2006/09/14  
認証・登録事業者名：有限会社池田鋼業  
対象事業所名：本社・工場、米本作業所  
所在地：千葉県八千代市下市場2-19-27  
事業活動内容：産業廃棄物の収集運搬・中間処理、  
金属くず取り扱い業、資源回収委託業務及び運送業

## 2. 事業概要

### 9) 環境管理取組体制組織図



## 2. 事業概要

### 10) 許可の内容

一般貨物自動車運送業	許認可番号	関自貨第363号
八千代市資源回収委託業務	ビン・缶・ペットボトル・新聞紙他	
計量証明事業	計量法第107条登録番号第250号	
再生資源回収事業	認定番号	第N12K-004-04号
金属屑取扱業	許認可番号	千葉公安委員会公習23号

#### 産業廃棄物収集運搬業

地域	許認可番号	許可年月日	有効年月日
千葉県	第 01200039245 号	2021/9/1	2026/8/31
東京都	第 13-00-039245 号	2025/6/23	2030/6/22
神奈川県	01402039245	2025/7/25	2030/7/2
埼玉県	01101039245	2025/7/17	2030/7/11
茨城県	00801039245	2025/7/3	2030/6/26

取扱品目	1 廃プラスチック類	7 繊維屑
	2 紙屑	8 汚泥
	3 木屑	9 廃油
	4 金属屑	10 廃酸
	5 ガラス屑及び陶磁器屑	11 廃アルカリ
	6 がれき類	以上 1 1 品目

#### 特別管理産業廃棄物収集運搬業

地域	許認可番号	許可年月日	有効年月日
千葉県	第 01250039245 号	2023/5/29	2028/5/28
東京都	第 13-50-039245 号	2023/4/14	2028/4/13
神奈川県	01450039245	2024/4/10	2029/4/9
埼玉県	01151039245	2025/7/17	2030/6/21
茨城県	00851039245	2025/7/12	2030/7/11

取扱品目	1 廃酸 (pH2.0以下のもの)
	2 廃アルカリ (pH12.5以上のもの)

産業廃棄物処分業

地域	許認可番号	許可年月日	有効年月日
千葉県	第 01220039245 号	2024/1/10	2028/11/18

産業廃棄物の種類

破砕による中間処理	・廃プラスチック類	4.32 t/日
	・木くず	4.70 t/日
	・紙くず	3.25 t/日
	・繊維くず	1.30 t/日

圧縮による中間処理	・廃プラスチック類	26.7 t/日
	・紙くず	26.2 t/日
	・木くず	15.2 t/日
	・繊維くず	24.0 t/日
	・金属くず	21.0 t/日
	・ガラスくず、 コンクリートくず、 及び陶磁器くず	40.6 t/日
	・がれき類	40.6 t/日

## 2. 事業概要

### 11) 施設等の状況

#### ① 運搬車両

15 t クレーン付平ボディ	4台	4 t ヒアブ付コンテナ	3台
		4 t コンテナ	3台
10 t クレーンマグネット付平ボディ	1台	3 t クレーン付平ボディ	2台
6 t クレーン付平ボディ	5台	2 t クレーン付平ボディ	2台
営業車	2台	2 t 平ボディ	5台
			全27台

#### ② 中間処理設備

破碎設備	1基	廃プラ破碎(4.32t/8hr能力)
圧縮梱包機	1基	廃プラ類(26.7t/8hr能力)
構内作業用重機	6台	油圧ショベル(コンボ)2台、フォーク車4台

#### ③ 台貫設備 : 千葉県公認50 t 台貫

#### ④ 敷地面積 : 事業場 4836 m<sup>2</sup> 中間処理場 999m<sup>2</sup> 管理棟 28m<sup>2</sup>

#### ⑤ 収集運搬実績

産業廃棄物収集運搬	1244.91t/年
金属屑運搬	407.68t/年

#### ⑥ 処理実績

産業廃棄処分	1225.91t/年
金属屑処分	407.68t/年

#### ⑦ 八千代市資源回収 処分実績 205t/年

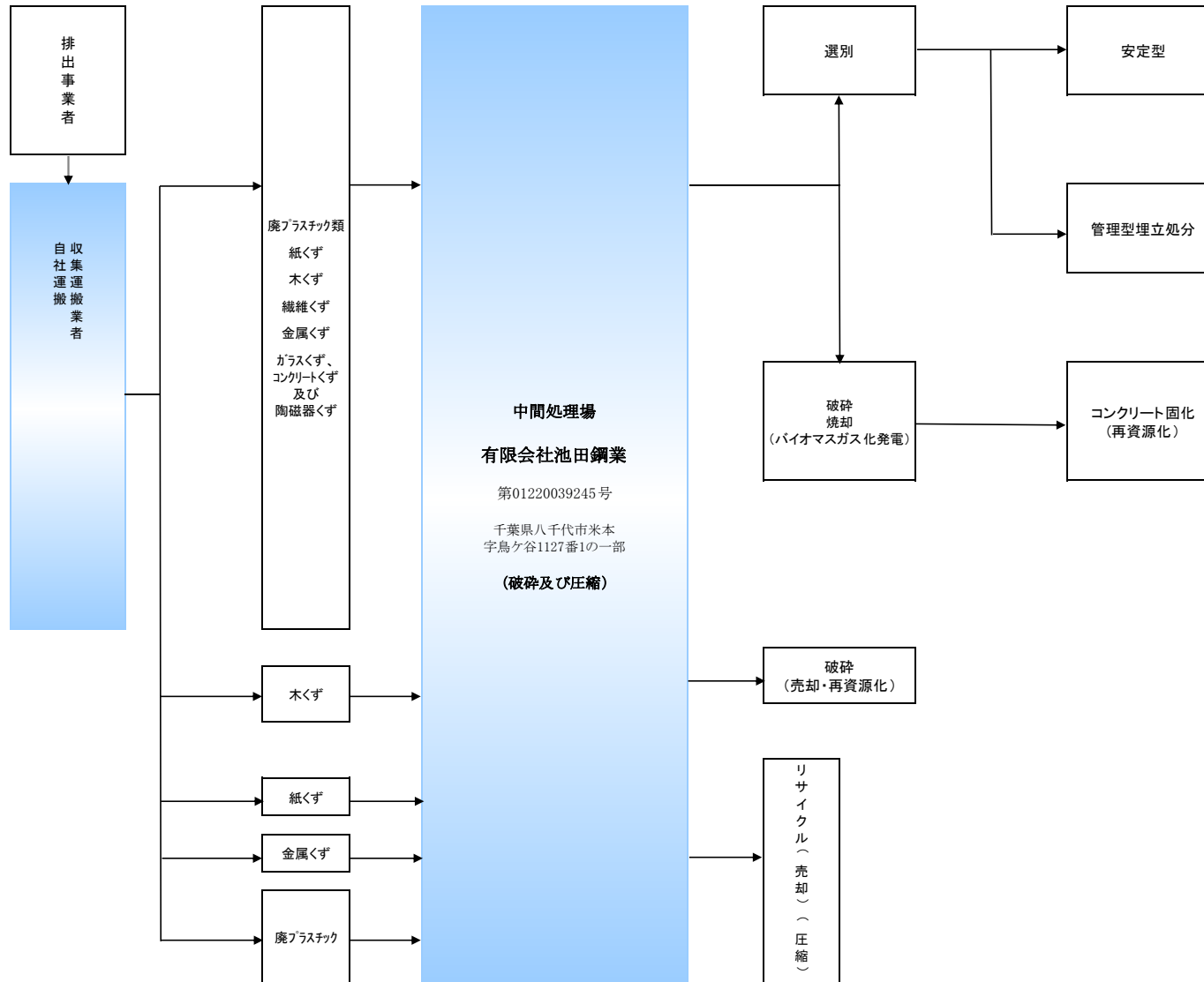
#### ⑧ 処理料金

産廃処理料金は収集物の種類、量及び運搬距離により異なります。  
当社（電話：047-489-5378）までご連絡下さい。

## 2. 事業概要

### 12) 廃棄物処理フローチャート

#### 廃棄物処理フローチャート



### 3. 環境経営目標及びその実績

2023/10~2024/9

活動項目(単位)			年度		2023		2024		目標設定	2025	2026	2027	2025年以降 目標設定
			実績値	目標	実績	目標比%	目標	目標		目標			
1	電気 使用量の 削減	本社	kWh	6,318	6,318	6,081	96.2	2023年 実績維持	6,318	6,318	6,318	2023年 実績維持	
			kg-CO2	2,376	2,376	2,286			2,376	2,376	2,376		
		本社 (動力)	kWh	2,353	2,353	2,723	115.7	2023年 実績維持	2,353	2,353	2,353	2023年 実績維持	
			kg-CO2	885	885	1,024			885	885	885		
		米本作業所	kWh	17,905	17,905	19,590	109.4	2023年 実績維持	17,905	17,905	17,905	2023年 実績維持	
			kg-CO2	6,732	6,732	7,366			6,732	6,732	6,732		
	合計電気 二酸化炭素 排出量①	kg-CO2	9,993	9,993	10,676	106.8	2023年 実績維持	9,993	9,993	9,993	2023年 実績維持		
電気由来原単位①/④	kg-CO2/t	10.83	10.83	8.58	79.2		10.83	10.83	10.83				
燃料 使用量の 削減	ガソリン 使用量の削減	ℓ	12,488	12,488	12,730	101.9	2023年 実績維持	12,488	12,488	12,488	2023年 実績維持		
		kg-CO2	28,972	28,972	29,534			28,972	28,972	28,972			
	軽油 使用量の削減	ℓ	224,666	224,666	215,431	95.9	2023年 実績維持	224,666	224,666	224,666	2023年 実績維持		
		kg-CO2	579,638	579,638	555,812			579,638	579,638	579,638			
	都市ガス 使用量の削減	m <sup>3</sup>	17	17	18	105.9	2023年 実績維持	17	17	17	2023年 実績維持		
		kg-CO2	36.72	36.72	38.88			36.72	36.72	36.72			
合計燃料 二酸化炭素 排出量②	kg-CO2	608,610	608,610	585,346	96.2		608,610	608,610	608,610				
燃料由来原単位②/④	kg-CO2/t	659.54	659.54	470.19	71.3	2023年 実績維持	659.54	659.54	659.54	2023年 実績維持			
CO <sub>2</sub> 総排出量の削減③			kg-CO2	618,603	618,603	596,022	96.3		618,603	618,603	618,603		
2	一般廃棄物の削減		kg	55	55	55	100.0	2023年 実績維持	55	55	55	2023年 実績維持	
3	総排水量の削減		m <sup>3</sup>	113	113	113	100.0	2023年 実績維持	113	113	113	2023年 実績維持	
4	グリーン購入			再生紙の購入・エコマーク商品の購入									
5	す 事 業 環 境 活 動 に 対 し て	収集運搬量④	合計t数	922.78	922.78	1,244.91	134.9	2020年実績以上	922.78	922.78	922.78	2020年実績以上	
		合計由来原単位③/④	kg-CO2/t	670.37	670.37	478.77	71.4	2020年実績維持	670.37	670.37	670.37	2020年実績維持	
		再資源化量→中間処 理後の産業廃棄物	合計t数	326.15	326.15	411.04	126.0	2020年実績以下	326.15	326.15	326.15	2020年実績以下	
CO2排出係数 東京電力 2022年度調整後									電気使用	0.376kg-CO2/kWh			
									ガソリン	2.32kg-CO2/L			
									軽油	2.58kg-CO2/L			

## 4. 環境経営計画の内容と取組結果の評価及び今後の取組

当社としては、本社及び処理施設の事業活動における環境への負荷を低減するために、以下の活動を実施している。

責任者 池田真樹

環境目標		実施事項	評価	結果の評価・今後の取組	
1	CO <sub>2</sub> 排出量の削減	事務所	① 冷房温度28℃設定及びクールビズ運動	△	とてもよいペースで節電できているので、今後も続けていきたい。
			② 暖房温度20℃設定及びウォームビズ運動	○	
			③ 昼休みの消灯	○	
			④ 不要照明の消灯	○	
			⑤ OA機器の省エネモード設定	△	
	燃料使用量の削減	ガソリン	① アイドリングストップ	○	前年度に引き続き増加傾向だが、取組はしっかり実施していきたい。
			② 急発進急加速の抑制	○	
		軽油	① アイドリングストップ	○	以前同様、アイドリングストップ、急発進急加速しない様心掛けた。 今後も業務拡大の為、増車が予想されるが、取組はしっかり実施していきたい。 輸送効率が上がった。
			② 急発進急加速の抑制	○	
			③ 効率の良い配車スケジュール	○	
④ 買替時は燃費性能を考慮する	○				
⑤ 点検整備による黒煙減少・燃費向上	○				
2	一般廃棄物の削減	① 廃棄物の分別の徹底	○	廃棄物の分別、裏紙使用等により目標を達成することができた。 OA機器活用によるペーパーレスも成果を上げている。 更に推進していきたい。	
		② OA機器のフル活用	○		
		③ 裏紙使用	○		
3	水資源使用量の削減	① 節水コマ 水圧調整	△	数値は増加したが、取組はしっかり実施している。 今後もトイレ・洗面での節水注意喚起。	
		② 手洗い水量の適正化	△		
4	化学物質使用量管理	対象なし			
5	グリーン購入	再生紙の購入・エコマーク商品の購入			
6	事業活動に対する環境配慮	収集運搬量当環境負荷低減	① 電気由来原単位	△	今後もデータを取り、状況に応じ目標値を変更する。
			② 燃料由来原単位	△	
	運搬廃棄物再資源化率向上	廃棄物の再資源率化向上の為に 排出事業者様に、より細かい分別を提案			

- 評価
- ： 環境活動計画が実施され目標達成に繋がった。
  - △： 環境活動計画が実施されたが一部目標未達成があった。
  - ×： 環境活動計画が実行不足で目標の達成に繋がらなかった。

## 5. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反訴訟等の有無

関連法規は以下の通りである。

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・自動車リサイクル法
- ・家電リサイクル法
- ・小型家電リサイクル法
- ・騒音・振動規制法
- ・自動車Nox・PM法
- ・水質汚濁防止法
- ・浄化槽法
- ・フロン排出抑制法
- ・消防法
- ・高圧ガス保安法
- ・千葉県環境保全条例
- ・計量法
- ・千葉県の金属スクラップヤード等規制条例
- ・特定金属類取扱業(千葉県公安委員会)

環境関連法規への順守状況確認を毎年1回実施、違反はなし。  
また、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間なし。

## 6. 代表者による全体の評価と見直しの結果

産業廃棄物処理業も、中間処理業の許可(平成25年11月)を得て業務内容を拡大す  
中、エコアクション21の活動も定着し、経営に反映している。

環境目標の実績は、中間処理施設の稼働等の関係で達成できなかったが、  
今後の目標については、当初の目標を大きく変えず、実績管理を細かく行い運営  
して行きたい。方針、計画、実施体制は継続する。

今後も社会の一員として、環境への配慮に目標を持って取り組んでいきたい。

2025年6月25日